

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	ハロークリニック相談支援室			
○保護者評価実施期間	2025年6月2日 ～ 2025年6月16日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	15	(回答者数)	4
○従業者評価実施期間	2025年6月2日 ～ 2025年6月16日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数)	6
○訪問先施設評価実施期間	2025年6月2日 ～ 2025年6月16日			
○訪問先施設評価有効回答数	(対象数)	15	(回答数)	7
○事業者向け自己評価表作成日	2025年6月30日			

## ○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	訪問先や保護者からの相談に対して、適切なアドバイスをすることができている。	一人一人が自分に必要な研修を受けている。 巡回で挙げた質問で答えるのが難しかった質問を全体で共有している。 スタッフ間で情報共有をしている。（リハビリを担当しているスタッフと訪問するスタッフの間で）	新しく保育所等訪問に関わるスタッフがいるかもしれないので、巡回勉強会を継続して開いていく。 今回指摘のあったクラス運営についても学んでいく。
2	お子さんの最善の利益のため、訪問先施設、保護者との連携を図る	これまで通り、保護者には電話で訪問の様子をお伝えする。 訪問先施設のご迷惑にならない時間帯に訪問したり、連絡するようにしている。訪問先の意向も十分に汲み取るようにしている。	保護者への連絡は訪問前にも行い、訪問のポイントを一緒に確認するようにしておく。 特に訪問先の意向を個別指導計画に反映できるようにする。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	横の連携をさらに強めていく。	担当者会議が開かれているようだが、声がかからなかったり、日程が合わなかったりして参加できない事が多い。 個別の指導計画を作る際、訪問先の意見も聞いてみる。	相談支援事業所に担当者会議を開催する際には声をかけてほしいと今一度願います。
2	非常事態に備えた訓練や対応の周知。	避難訓練等実施している。しかし、内容について詳しく分かる物を提供できていないのかもしれない。	安全計画や避難訓練の内容などをキントーンで職員間でしっかり共有する。